

平成29年度 地域ケアプラザ事業計画書

施設名

ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ

事業計画

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

(1) 地域の現状と課題について

当ケアプラザのエリアは青葉区の南東に位置し、都筑区と隣接しています。国道や県道といった主要幹線道路を利用する自動車、東急田園都市線市が尾駅に発着する電車やバス等を主な交通手段として、比較的、ひとが集まりやすい「足」が整備された地域です。さらに、区役所や警察署などの公共機関や医療施設、金融機関、その他、スーパーや飲食店など、ひとの生活に欠かせない社会資源も整備された地域といえます。荏田西地区はコミュニティハウスでの地域住民の活動の盛んに行われています。

駅や庁舎を少し離れると閑静な住宅地がひろがり、川や並木の緑にも恵まれています。

現在では30～40年ほど前の転入があった世代が民生委員や自治会役員等を担い、当ケアプラザとともに地域福祉活動が活発に行われています。地域内にも新築マンションが増加し、若い世代の転入も進んでいます。

しかし、駅周辺の勾配のある坂道については地域の特徴でもあります。特に高齢者の気軽な外出の足止めとなっているという見方もあり、地域の高齢化とともに地域住民の行動範囲や利用できる社会資源にも制限が生じています。

これに対し、地域住民と行政との協力によって、市が尾駅周辺地域のバリアフリー計画が着々と進展しています。

今後も、地域の社会福祉協議会や民生委員をはじめさまざまな社会資源と深くかかわりを持ち、当ケアプラザが一丸となり連携しながら、顔の見える関係づくりを念頭に、潜在的な地域課題の抽出と地域支援を行っていきます。

(2) 相談（高齢者・子ども・障害者分野等の情報提供）

- 地域の集まりや住まいに積極的に足を運び、来所出来ない方にも地域の相談窓口としての機能を果たすべく活動を行っていきます。
- 地区民児協、地区社会福祉協議会の定例会への出席や自主事業開催時には当館の事業紹介と共に制度や政策についての情報提供を行い、地域ケアプラザの相談機能の周知に努めます。
- 高齢者、子ども、障害等幅広い分野の相談について、相談者が区役所窓口まで出向かずともケアプラザで相談を受け、必要な機関に迅速に連携し、情報の共有化を図ります。

(3) 各事業の連携

- 日常的な会話や内外の多様な会議の際に、部門間の別にとらわれず情報交換および共有を積極的に行い、当地域ケアプラザが一体となり地域の課題発見に努めます。また、事業により部門の枠を超えて協働いたします。
- 地域包括支援センター3職種と地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーターを含めた5職種の専門性を活かしながら地域の特性を踏まえた連携を目指し、それぞれの事業に生かす取り組みをいたします。
- ケアプラザ全職員で開催する「ビオラ収穫祭」や地域活動交流部門が中心となり開催する「ビオラ文化祭」や「ビオラカレーの会」では、地域包括支援センターの企画する地域住民へ向けた健康づくりイベントを協働で企画開催いたします。

(4)職員体制・育成、公正・中立性の確保

- 職員の資質と成長度を見極めながら、常勤・非常勤を問わずスキルアップに必要な内容の研修を個別に案内します。
- 研修受講後は報告書を作成し、全職員に対し回覧を行い、また、特に重要なものについては会議での報告を行い、事業所全体の知識とし、ケアプラザの運営に活かします。
- 職員の自己研鑽の為、地域の他分野事業所との事例検討会等には積極的に取り組みます。

(5)地域福祉保健のネットワーク構築

- 地域関連団体、関連機関の定例会に参加し、ケアプラザの機能や事業について情報提供を行うとともに、地域の資源や住民がさまざまな情報を共有できる機会をより多くつくれるよう取り組みます。
- ケアプラザカンファレンス等を通して地域の介護保険事業所、ボランティア団体との顔の見える場の提供を行います。
- 地域のグループホームや地域密着型サービスの運営会議、推進会議に参加し、社会資源への支援と関係づくりを行います。
- 地域のサロンや元気づくりステーションの支援等介護予防、介護保険利用、認知症啓発活動に向けた職員派遣に取り組み、地域からの小さな情報、困りごとに対応して細やかに対応を行い、地域課題の抽出をはかります。

(6)区行政との協働

- 地域包括支援センターと区役所福祉保健センターとの連携をより強化し、地域の支援体制を構築していきます。
- 区事業には場所の提供、職員の参加を含め協働いたします。
- 地域福祉保健計画には推進チームとしての支援のみならず「ビオラの畑」では企画、運営、作業も行い地域のボランティアと共に活動いたします。
- カンファレンス、地域ケア会議の開催を継続し、地域課題の抽出に取り組みます。

2 地域活動交流事業

(1)自主企画事業

- 自主企画事業については地域の資源やネットワークを積極的に活用し、協働で進めてまいります。
- 高齢・障がい・子どもの3事業に加え地域事業など地域の皆さんの声をききながら多方面から事業を開催します。
 - ・交流広場事業
 - ・高齢者・障がい児者支援事業
今年度は夏休みに多目的ホールを開放し障がい児の広場を開催します。
 - ・次世代支援事業
 - ・健康生きがいつくり事業
定年後の男性の地域での仲間作り・地域デビューを応援する人材育成事業や畑作業「ビオラの畑」など地域に根付いた事業展開を行います。
- ケアプラザを知ってもらい、地域の方に楽しんでいただける事業を開催します。
 - ・文化祭・収穫祭・体力測定会&ビオラカレー会を開催します。
 - ・唄声サロン・コンサート・運動講座等地域の方が参加できる事業を開催します。
 - ・さらに地域の団体との共催事業を定着させます。
食に関する共催事業。ウォーキング等の運動事業。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- 当ケアプラザの貸室の整備に努め、安全・安心に気持ちよく利用いただけるように利用環境を整備してまいります。
- 貸室の空き状況については、入口横の空き情報ボードを確認しやすいように整備します。
- 当ケアプラザでの収穫祭・文化祭での活動の場の提供を行うと共にボランティア活動についての働きかけを行います。
- 福祉保健活動団体等による交流活動として定期的に地域清掃・庭園整備を実施しケアプラザの館内や周辺の美化に努めます。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ボランティア講座を開催し、地域ボランティアの育成に努めます。
- いきいきポイントの利用によるボランティア登録の呼び掛けおよび同施設内特養や近隣の施設へのボランティア派遣を積極的にコーディネートします。
- ボランティア同士の交流会を実施し、地域の社会資源を担う連帯感の形成に繋がるよう支援します。
- ボランティア活動を地域の方に知ってもらえるよう、広報誌「いきいき」に活動報告やボランティア募集を掲載します。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- 地域や地区社協の開催のサロンや定例会等に参加しケアプラザの事業等の情報提供を行い、また地域の情報収集を行います。
- 毎月広報誌「いきいき」または「事業のご案内」を発行し町内会等にケアプラザの情報提供を行ないます。また、青葉区報版を利用して事業等の情報を提供いたします。
- 情報提供コーナーを整え、当ケアプラザを利用している貸館利用団体の活動内容を収集し「ビオラでこんな活動しています（29年度版）」小冊子を作成し地域の方に活動情報の提供を行います。
- 地域の掲示板やホームページを活用し、事業などの情報や日程を定期的に更新し、地域に広く情報提供します。
- 地域包括支援センターと連携し、地域のニーズ把握に努めます。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- 地域の自治会・サロン等へ継続的に参加し、地域の皆様よりご意見やニーズをお伺いし地域資源の開発や支援に取り組みます。
- 昨年末にオープンしました地域交流カフェ いちがお（認知症カフェ）において、認知症を心配されている方や地域住民の方々と情報交換・共有・交流の場として地域のボランティアさんと共に事業の運営を行なっていきます。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- 市ヶ尾町に於きまして、各自治会・関連団体・サロン等の事業に参加し、地域ニーズや資源の把握に関する情報収集を行なっていきます。
- 荏田西地区に於きまして、各自治会館・集会場が無い為、コミュニティハウスの活動を中心に地域のサロン、各自治会・民生事業に参加し資源の把握、ニーズ等情報収集をおこなっていきます。

(3) 連携・協議の場

- 市ヶ尾町地区に於きまして、各自治会、関連団体の定例会・サロン・元気作りステーションへ継続的に参加し、地域の事業と連携をはかり、既存の事業活動や新たな地域資源の開発を支援していきます。
- 荏田西地区に於きましては、各自治会、民児協、関連団体やサロン等への事業へ継続的に参加し、地域の事業との連携を図り、既存の事業活動支援や新たな地域資源の開発を支援していきます。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- 地域の課題解決に向けて、見える化マップの作成について準備を進めてまいります。ケアプラザ全体で関係を活かして、インフォーマルサービスや地域に出向いた際の情報を収集し、継続的に基礎データをリスト化・マップ化出来る様に職員会議等で推進してまいります。
- 包括レベルのケア会議や協議の場に参加し、課題解決・情報共有・地域資源開発を目的として、協議体の設置を支援・推進するよう取り組みます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

ア 地域におけるネットワークの構築

- 地域関連団体、関連機関の定例会に参加し、ケアプラザの機能や事業について情報提供を行うとともに、地域の資源や住民がさまざまな情報を共有できる機会をより多くつくることのできるよう取り組みます。
- ケアプラザカンファレンス等を通して地域の介護保険事業所、ボランティア団体との顔の見える場の提供を行います。
- 地域グループホームや地域密着型サービス運営会議、推進会議に参加し、社会資源への支援と関係づくりを行います。
- 地域のサロンや元気づくりステーションの支援等介護予防、介護保険利用、認知症啓発活動に向けた職員派遣に取り組み、地域からの小さな情報、困りごとに対応して細やかに対応を行い、地域課題の抽出をはかります。

イ 実態把握

- 担当地区の老人会や茶話会等の集まりに積極的に参加して、地域との関係づくりをすることにより、支援に繋がっていないケースの情報を得られるようにします。
- ひとり暮らし高齢者地域で見守り推進事業による民生委員との連携によって、地域住民の情報収集を行ってまいります。
- 当ビオラ市ヶ尾地域ケアプラザでの行事やサークルに参加されている方に対しても相談支援を積極的に行います。

ウ 総合相談支援

- さまざまな相談を客観的に受けとめ、事実確認を行って的確に相談内容を把握し、対応します。
- 緊急対応が必要な場合には迅速に対応し、社会資源、関係機関、各サービス等の調整をします。見守りが必要な場合には関係機関、担当者の役割分担を行い、現状を把握して支援につながります。
- サービスにつながらない支援困難ケースについては、区担当者とともに検討し、継続的にフォローを行います。

(2) 権利擁護 業務

ア 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- 地域住民を対象に権利擁護、消費者保護についての講座を企画開催し、成年後見制度の啓発を行います。
- 権利が侵害されているケースでは成年後見制度・あんしんセンターの利用について関連資料を活用し、わかりやすく丁寧に案内を行います。必要に応じて司法専門職、またその相談機関、区役所等につなげます。
- 消費者被害の相談については関係機関につなぎ、解決の支援を行います。

イ 高齢者虐待への対応

- 民生委員や関係機関との関係性を密にし、早期発見と予防に向け連携体制の整備を行います。
- 虐待に関する区への報告は迅速に行い、必要に応じたネットワークミーティングの開催により、支援の方向性と役割分担の明確化をはかります。
- 「介護者のつどい」を開催し、介護者が情報共有できる機会を設け、介護者同士で安心感を得られるよう介護負担の軽減や虐待の未然防止に努めます。

ウ 認知症

- 認知症サポーター養成講座を開催し、虐待の対象となりやすい認知症について地域住民に認知症への理解啓発を行います。地域のキャラバンメイトの方々と共に企画・実施していきます。
- 認知症に対する正しい理解と本人とその家族への協力が得られるように、病気としての特性や対応方法について啓発を行います。
- 地域の方々が介護される側・介護する側共に見守り支え合える地域づくりを目指して、認知症カフェを柱としながら働きかけていきます。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

ア 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- 地域包括の各専門職種がそれぞれの知識能力を生かしながら様々な関係者・関係機関と相互に連携することにより情報提供・情報収集しそれらの地域情報の分析を行い、情報の共有化、地域の社会資源を活用した支援が図れるようにしていきます。
- 地域の集会に参加し、地域包括支援センターの役割や介護保険制度について周知活動を実践します。また、包括でも民生委員や各サービス事業所との交流の場を作り、顔の見える関係を構築していきます。

イ 医療・介護の連携推進支援

- 地域住民の方々が住み慣れた街、家で最期まで自分らしく生活するために、青葉区役所主催の医療・介護連携顔の見える場づくりへ参加し、地域の医療と介護の連携の推進をはかります。
- 地域の医療機関と連携が持てるように、顔の見える関係づくりを目指していきます。

ウ ケアマネジャー支援

- 包括カンファレンスにて地域の居宅介護支援事業所の介護支援専門員へ研修や勉強会、情報提供をおこなっていきます。
- ケアマネジャー連絡会と連携し、地域のケアマネジャーの支援をおこなっていきます。
- 地域の居宅介護支援事業所の新人ケアマネ育成のために個別勉強会を開催し、また、グループで開催される勉強会等へ参加して支援していきます。
- 区役所主マネ分科会のケアマネ支援担当として、新人ケアマネ育成のために研修会や勉強会等に関わっていきます。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

ア 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- 地域で認知症高齢者や一人暮らし高齢者が増加するなか、支援や介護を必要とする高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活を可能な限り継続できる体制整備のために、介護サービス、予防サービス、医療サービス、見守り等の生活支援サービス、住まいを適切に組み合わせ提供できるよう、自助・互助・共助・公助の適切な提供および資源やサービス等の開発を行います。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

ア 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- 地域の老人会・ビオラ収穫祭・地域の催し・ビオラ市ケ尾地域ケアプラザでの活動グループ・介護者のつどいの参加者等に暮らしぶりチェックリストを実施し、健康意識向上を図ると共に、二次予防対象者の把握に努めます。
- 要介護者の家族やケアプラザ来所者等多くの方々に暮らしぶりチェックリストを実施し、対象者を把握していきます。

(6) 一般介護予防事業

ア 一般介護予防事業

- 8月～12月に5回シリーズで「健康講座」の介護予防普及強化事業を開催します。歯科医師による口腔ケア講座（誤嚥性肺炎について）、転倒予防講座（骨粗鬆症について&ウォーキング）、認知症予防講座（認知症について&動く脳トレ：スクエアステップのご紹介）、管理栄養士による栄養バランス（食事作り）を行い、参加メンバー同士の親睦が深まると共に、心身ともに健康になるよう企画・実施していきます。その後は介護予防自主グループとして活動できるよう支援していきます。
- 動く脳トレ「スクエアステップ」を地域へ向けてご紹介いたします。
- 体力測定会を6月に開催致します。

○11月ビオラ市ヶ尾収穫祭では健康測定会を実施いたします。

5 その他

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

1 施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

【貸館利用の皆さんにいつでも気持ち良くお使いいただけるよう心がけています】

- ・ 開館日 月曜日～土曜日 9:00～21:00
日曜日・祝日 9:00～17:00
- ・ 休館日 年末年始 12月29日～1月3日
月1回 第3月曜日（定期清掃日）

ビオラ市ケ尾地域ケアプラザは、併設する特別養護老人ホームビオラ市ケ尾と連携協力し、「一体館」として運営管理を行っています。

特別養護老人ホームとは適宜連絡会を行い、施設利用に滞りないように施設・設備の保守管理に努めています。当施設は、来館者からきれいな施設だとの言葉をいただいておりますが、これは利用団体の皆さまの、丁寧な利用や清掃のご協力をいただいている事によります。今後も地域の皆さまから愛され、利用される施設を維持していきたいと考えています。

- ① 館内の整理整頓、庭園の美化活動はボランティアさんと共に継続いたします。
- ② 日々敷地内の巡視を実施し、放置物の撤去や建物の保全に努めます。
- ③ ビルメンテナンス（エレベーター含む）は委託業者による専門的な定期点検を実施します。
- ④ 各法令に基づく管理を行い、年2回防災訓練等を定期に実施します。また各利用団体とも避難訓練（避難路確認）を行います。
- ⑤ 特別避難場所としての災害時応急備蓄物資の整備点検を行います。
- ⑥ 御意見箱を常設して来館者の意見回収や、定期的な利用者アンケートの実施により、問題点を抽出し、振り返りシートを掲示して地域の皆さまにも改善点の確認をしていただきます。

(2) 効率的な運営への取組について

【使用エネルギーの削減、購入先の工夫、資源の有効活用を心がけます】

- ① 年間を通して省エネ対策について職員及び貸館利用団体の皆さまに呼びかけ、一丸となって取り組みます。
- ② 予算管理に基づく効率的な経営を行います。また部門毎に細かな見直し、確認を行い、適正な物品管理に努め、不必要な在庫品を持たないように心がけます。
- ③ 資源再利用の4Rの実行の為、所内の喚起や徹底実施を行います。

(3) 苦情受付体制について

【じっくりとお聞きし、適切な素早い対応を心がけます】

- ① 苦情解決取扱規則に基づき、苦情受付担当者・解決者を設置し、利用者様またはそのご家族からの相談や苦情に対して適切かつ迅速に対応いたします。
- ② 苦情の窓口としては、電話や書面、FAX 等による受付を行い、ご意見箱の設置および回収により把握します。
- ③ 苦情・ご意見があった際には速やかに検討会議を設け早期解決に努め、併せて掲示による結果の公表を行い、誠意を持って対応いたします。
- ④ 法人内においても書面にてその内容を報告いたします。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

【行政と連携し、特別避難場所としての役目を果たします】

- ① 特別避難場所として、災害時の応急備蓄物資を確保し、管理を行います。
- ② 年 2 回防災、消火、避難、心肺蘇生法等の訓練を行い、災害時の職員役割分担、避難方法の確認を特別養護老人ホームと一体にて実施します。
- ③ 年 1 回地域防災拠点訓練（2 拠点）、グループホーム防災訓練へも積極的に参加し、地域の社会資源の確認を行います。
- ④ 災害時の職員間連絡体制を整備し（連絡網の作成）職員の役割分担の明確化を図り、緊急時に適切に対応できるように致します。
- ⑤ 貸館利用団体に緊急時避難経路の説明を行い、訓練を実施します。

(5) 事故防止への取組について

【マニュアル確認と共に頻回に声を掛け合います】

- ① 事故が発生した場合は、事故対応マニュアルに従い対応します。
- ② 防犯、リスクマネジメントの研修を実施し、危機管理の重要性や意識付けを行い、事故防止に努めます。
- ③ 日報に「ヒヤリハット」を記載し、部署内で共有化を図り、事故防止に努めます。
- ④ 日常的に整備・用具の保守点検を実施し、危険個所の発見に努めます。発見した際は迅速な対応を行います。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

【個人情報漏えいの事故防止にチームで対応致します】

- ① 個人情報の理解
個人情報保護に関する研修を実施し、声掛けを行い、意識付けを繰り返します。また研修修了者名は誓約書にて区役所に提出します。
- ② 個人情報の遵守
職員会議において個人情報保護対応の遵守、漏えいの事故防止については繰り返し喚起を促します。
- ③ 個人情報の管理
パソコンは終業時収納庫を利用し、夜間は事務室の施錠場所にて保管いたします。また USB メモリーについては、極力利用しないこととし、保管は規程の場所を設け、利用者は利用開始時、収容時に管理帳へ記入して管理します。
- ④ 管理者への許可と報告
個人情報書類をやむなく持ち出す場合にはその内容と目的を管理者に申し出、許

可を得、返却時には報告を行います。また個人情報持参での利用者宅からの直接の帰宅は行わないこととします。

⑤ 携帯電話等への対応

会社用携帯電話を用意し、外出時携帯する場合に備えて、暗証番号の入力設定等紛失時を想定しての対応を考えております。

(7) 情報公開への取組について

【求められた記録や資料は提示し、ご意見箱、アンケートの回答は掲示し、皆様に公表致します】

- ① 個人情報に関する内容以外は基本的に公表致します。
- ② 定期に開催する運営協議会において、事業計画や事業報告を説明し、ケアプラザの活動内容の公開を行います。
- ③ 広報誌「いきいき」の発行やケアプラザお知らせ、自主事業等のチラシ作成及び配布、所内掲示、ホームページ作成を行います。
- ④ 閲覧用の決算書を常設し、利用者様の要望に応じて公開いたします。

(8) 人権啓発への取組について

【利用者等の人権を最大限尊重するために人権に関する研修を実施します】

- ① 様々な人権問題の現状を認識するため、正しい知識を身につけます。
 - ② 新聞や雑誌などから人権に関わる記事があれば情報を共有します。
- ケアプラザ職員会議の場で記事について情報共有するとともに、意見交換の場を適宜設けます。

(9) 環境等への配慮及び取組について

【ケアプラザをいつもきれいに守ります】

- ① 「ヨコハマ 3R 夢」に基づき、ゴミの発生の抑制・分別・収集を所内で徹底し、再利用できるものは活用します。
- ② エネルギー資源（ガソリン・光熱費）の削減に所内一丸となり取り組みます。
- ③ サブコーディネーターを中心に毎日の美化清掃を行います、また利用団体や法人内近隣施設と協働し、近隣のゴミ拾い、美化活動に定期的に取り組みます。

2 介護保険事業

(1) 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

管理者兼主任介護支援専門員	1名（常勤兼務）
看護師	1名（常勤専任）
社会福祉士	1名（常勤専任）

《目標》

- 支援計画に基づき、サービスの提供及びインフォーマルサービス提供等の支援を行います。
- 利用者にとって介護保険制度内容の説明が分かりやすいように工夫します。
- 地域居宅介護支援事業所やサービス事業所との顔の見える関係づくりに努力します。
- 個別情報等のデータベース作成に取り組みます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 地域の高齢者が住み慣れた地域で質の高いサービスを利用しながら、安心して自立した生活を送れるように区役所、地域事業所とも連携し支援していきます。
- 介護状態に移行する事がないようご本人と共にサービス計画を作成し、生活のサポートを行います。
- 地域近隣の新しい社会資源等の情報収集を行い、常に最新の情報をお届けできるよう務めます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
200	200	205	205	205	210
10月	11月	12月	1月	2月	3月
210	210	210	210	210	210

(2) 居宅介護支援事業

《職員体制》

- 管理者兼介護支援専門員 1名（常勤兼務）
- 介護支援専門員 2名（常勤専任）

《目標》

- 担当エリアだけでなく広く地域において活動できるように個人としても自己研鑽を心がけ、ご利用者様やご家族様に寄り添い、信頼される介護支援専門員に必要な能力向上を目標とします。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ご利用者様・ご家族様の声を聴き、寄り添い、信頼されるよう、きめ細やかな配慮に努めます。
- ご利用者様・ご家族様のニーズを正確に捉え、住み慣れた地域で、質の高いサービスを利用しながら安心して自立した生活を送れるよう区役所・医療等関連機関と連携しながら支援していきます。
- 地域の新しい社会資源等の情報収集を行い、常に最新の情報をお届けできるよう務めます。
- 常に問題意識を持ち、自立した居宅介護支援事業所を目指し、各自が資格取得や研修等でスキルアップに努めます。

《利用者目標》 ※3人体制の場合

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
70	73	75	78	81	83
10月	11月	12月	1月	2月	3月
85	87	90	90	92	95

(3) 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

-
-
-

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

（要介護1） 円

（要介護2） 円

（要介護3） 円

（要介護4） 円

（要介護5） 円

● 食費負担 円

-
-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : (半角で入力 例 9:00~15:00)

《職員体制》

《目標》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

(4) 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

-
-
-

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
（事業対象者） 円
（要支援1） 円
（要支援2） 円
- 食費負担 円
-
-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

《目標》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

平成29年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
こもれ陽「市茶」	地域高齢者	5,000	0	1,000	0	3,000	3,000
	出入自由						
	イベント時100円程度						
交流ひろば「どんぐり」 &お弁当広場	乳幼児から高齢者	15,000	0	0	0	15,000	0
	出入自由						
	無料						
フリースペース 「囲碁・将棋」	地域一般	2,000	0	0	0	2,000	0
	出入自由						
	無料						
ビオラの畑	地域一般	10,000	0	0	0	10,000	0
	20名						
	無料						
囲碁教室	地域一般	0	0	0	0	0	0
	出入自由						
	無料						
地域清掃／庭園作り	貸館団体	20,000	0	0	0	20,000	0
	25名×4回						
	無料						
利用団体懇親会	貸館団体	3,000	0	0	0	3,000	0
	60名						
	無料						
食事会	70歳以上単身高齢者	22,500	0	37,500	0	55,000	5,000
	25名×3回						
	500円						
午後のストレッチ	概ね45歳以上	5,600	0	60,000	60,000	0	5,600
	20名						
	3000円						
月いち土曜の 健康体操	概ね45歳以上	13,600	0	64,000	72,000	0	5,600
	20名						
	3200円						
備蓄品クッキング	地域一般	6,000	0	0	3,000	3,000	0
	20名						
	無料						
チビっ子工作教室 (夏・春休み)	小学生以下	8,000	0	12,000	0	14,000	6,000
	60名×2回						
	100円						
ビオラ朗読の会	地域一般	3,000	0	0	0	0	3,000
	25名						
	無料						

平成29年度 自主事業収支計画書

映画会	地域一般	26,000	0	0	0	0	26,000
	50名						
	無料						
童謡・唱歌の会	地域一般	0	0	0	0	0	0
	30名						
	無料						
ビオラ文化祭	貸館団体・地域	10,000	0	20,000	0	25,000	5,000
	200名						
	無料						
ビオラ収穫祭	地域一般	60,000	0	30,000	10,000	30,000	50,000
	300名						
	無料						
パパの子育て教室	初めて親になる方	0	0	0	0	0	0
	25組						
	無料						
春のコンサート	地域一般	3,000	0	15,000	0	10,000	8,000
	30名						
	500円						
古典を楽しむ 「伊勢物語」	地域一般	13,000	0	52,000	65,000	0	0
	20名						
	2600円						
みんなdeウォーキング	地域一般	3,500	0	0	0	2,000	1,500
	30名×2回						
	無料						
唄声サロン ～アコーディオンと共に～	地域一般	18,000	0	16,000	0	10,000	24,000
	40名×4回						
	100円						
新地域人応援講座	地域一般	15,000	0	10,000	0	20,000	5,000
	10名						
	1000円						
ボランティア親睦会	ボランティア	10,000	0	0	0	10,000	0
	20名						
	無料						
ボランティア養成講座 いきいきポイント説明会	地域一般	0	0	0	0	0	0
	20名						
	無料						
あなたの食生活大丈夫？	20・30代男女	0	0	0	0	0	0
	30名						
	無料						
エンジョイ！折り紙	60歳以上の地域の方	0	0	72000	0	72000	0
	12名×12回						
	500円						

平成29年度 自主事業収支計画書

体力測定会 & ビオラカレー	地域一般	10000	0	0	0	10000	0
	50名						
	無料						
ビオラ落語会 (納涼・新春)	地域一般	16000	0	0	0	4000	12,000
	50名×2回						
	無料						
ちょっと足をのばして ウォーキング	地域一般	1000	0	0	0	0	1,000
	15名						
	無料						
荏田西・市が尾地区障害者 支援団体会議	地域の障害者支援団体	0	0	0	0	0	0
	10名						
	無料						
防災講座	地域一般	8000	0	0	0	5000	3,000
	30名						
	無料						
夏休み広場	障害者児	0	0	0	0	0	0
	20名						
	無料						
山野草を使った こけ玉とこけ山作り	地域一般	0	0	30000	0	30000	0
	15名						
	2000円						
親子ビクス講座	乳幼児&保護者	6000	0	6000	12000	0	0
	20名						
	300円						
～モンゴル民謡～ 馬頭琴の調べ	地域一般	6000	0	5000	8000	3000	0
	50名						
	100円						
		319,200	0	430,500	230,000	356,000	163,700

平成29年度 自主事業計画書

ピオラ市ケ尾地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
こもれ陽「市茶」	地域の居場所づくりとして気軽に立ち寄っていただきお茶でも飲みながら数時間を過ごしていただける茶話会形式のサロンを目指す。ボランティアの方が中心となり参加者の皆さんの声もきいて、イベント（内容）を決める。 ・29年度も月1回（月）は季節のイベントや手芸などの作品作りもう1回（木）は5行歌作りをおこない、文化祭に作品をだす。 ・引越してきた方などがひとりでもぶらっとこれる場所の提供 ・お茶とイベントには簡単なお菓子を用意し、自由におしゃべりをしていただく。	毎月2回 （第2月曜 ・第4木曜）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
交流ひろば 「どんぐり」 & お弁当広場	赤ちゃんからお年寄りまで異世代の方が触れ合い・おしゃべりできる広場を目指す。 自由なフリースペースとし、職員と地域ボランティアで見守る。 広場終了後の部屋をお弁当広場として開放し、お弁当を持ち寄りお友達同士ゆっくり過ごしてもらおう。	毎月1回 （第1金曜日）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フリースペース 「囲碁・将棋」	閉じこもりがちな男性を対象にケアプラザで自由に囲碁・将棋を楽しんでいただけるお部屋を開放する。 常時地域のボランティアの方がおり、ひとりでも気軽に立寄り対局相手や指導をお願いしている。	月2回 （原則第2・4 月曜日）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ピオラの畑	地域の方々から畑ボランティアを募集し一緒になって苗植えから収穫まで農作業を通して交流を持ち地域の結びつきを深める。 ・市ケ尾地区保健福祉計画の畑作業部会とも共同で作業を行い、収穫できた作物でケアプラザの収穫祭を通して紹介・販売を行い地域の交流を深めていく。 ・ケアプラザの収穫祭にむけてジャガイモ・サツマイモを中心に作物作り、草花植え、事業で収穫分を有効に利用。	月2回以上 （第2金曜日 ・第4金曜日）

平成29年度 自主事業計画書

ピオラ市ケ尾地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
庭園作り&清掃	庭園作りはボランティアの方を中心に4階屋上の庭園整備・花壇作りを行う。そのうち年4回は貸館利用者による地域清掃と庭園花壇造り。ボランティア活動を行いボランティア精神を養うとともに地域の方々や貸館利用者との親睦をはかる。 (1回目) ゴーヤのカーテン作りと4階庭園のチューリップ球根掘りと花の苗植え (2回目) (3回目) ケアプラ周りの雑草取り・枯れ葉拾い・4階庭園の整備・チューリップの球根植え (4回目) ケアプラ周りの雑草取り・枯れ葉拾い。4階庭園の整備	庭園は 毎月第3火曜日 清掃は 年4回開催予定 6月・9月・11月・2月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
利用団体懇親会	利用団体相互の親睦を深めと共に貸館利用にあたっての注意伝達や報告を行う。 A&B団体とC団体の2グループにわかれ開催。 団体紹介・貸館利用状況の報告と確認事項の伝達・文化祭と収穫祭について	4月13日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
食事会	地域の70歳以上の方対象に外出の機会と食事の楽しさを味わってもらおう。ミニイベントを開催する。 同法人にある給食を利用した昼食メニューに加え職員とボランティアでお菓子等1品を手作りして開催する。 1回目 (夏の食事会) 2回目 (クリスマスランチ) 3回目 (春の食事会)	年3回 6月・12月・3月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パパの子育て教室	初めてパパになる方を対象にビデオ視聴・先輩パパの体験談・妊婦疑似体験等の体験実習をとおして、パパになる準備をする。 奇数月の第2日曜日に年6回開催。 ・ビデオ視聴「パパへのメッセージ」 ・先輩パパの体験談 ・体験実習・妊婦疑似体験・赤ちゃんの沐浴・抱き方 ・交流会	奇数月第2日曜日 年6回

平成29年度 自主事業計画書

ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁教室	地域の初心者を対象とした囲碁講座。土曜の午後に地域の囲碁有段者がボランティアとして指導してくれる。部屋をフリースペースとして開放し地域の交流の場となることを目的とする。小学生から大人まで幅広い層を対象とする。	月 2 回 (原則第2・4 土曜日)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
チビッ子 工作講座 (春・夏休み)	春休み・夏休みを利用してケアプラザをしってもらうための小学生を対象とする講座。 あおば科学探偵団の協力のもとケアプラザを子供達に知ってもらい、自分だけの作品を作る。	4月4日 8月2日 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビオラ文化祭	貸館利用者の交流会。 貸館利用者に活動の成果発表の場を提供し、利用者と地域の皆さんとの交流を図る。 当日の運営・進行にも利用者に企画・参加し、ダンスや歌などの活動発表と同時にちらし・パネル展示・体験コーナーを設ける。	6月3日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
映画会	外出しづらい地域の方に近くで良質な映画を観て、語り合う機会を提供する。 毎年地域の方が楽しみしておりケアプラザを地域に知っていただくためにも恒例行事とした。	11月中 1回

平成29年度 自主事業計画書

ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
午後のストレッチ	昨年から始めた講座を今年度も継続して開催。対象を40代からとし新しい層にケアプラザを利用してもらうことを目的とする。平日の午後2（15時～17時）の枠を利用して、夕方のお買い物前にストレッチ運動講座を開催する。	5月～ 10回シリーズ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビオラ収穫祭	収穫祭を地域の交流を深める「祭」とする。 ビオラの畑でとれた収穫を祝い作物提供・販売を行い地域の結びつきを深める。また貸館利用団体のボランティア活動の場とする。 サツマイモ等の収穫物を利用しての料理の販売。 包括支援センターによる体力測定。子育て広場。 中途障害者「青葉の風」による喫茶コーナーやボランティアによるフランクフルト・焼き芋販売等。	11月8日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
春のコンサート	地域で上質な音楽に親んでもらいケアプラザを平日利用できない方に休日にケアプラザを交流の場として利用してもらう。 地域の音楽家によるピアノ四重奏をお茶とケーキを食べながら春のひと時ゆったりとした時間を過ごしていただく。	4月23日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビオラ朗読の会	地域の方に朗読に親んでもらっていただき、まだケアプラザを利用したことのない方に足を運んでもらう。 地域で活動している朗読の会「冬青の会」の方に親しみのある作品や詩を朗読してもらう。	6月15日

平成29年度 自主事業計画書

ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
みんなde ウォーキング	誰でも簡単にできるウォーキングを通じて仲間を増やし元気になる。また、健康維持やダイエット、ストレス解消することも目的とする。 28年度は都筑区ウォーキングマップからコースを選びみんなで楽しく歩く。	5月24日 11月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
唄声サロン ～アコーディオンと共に～	高齢者を中心に懐かしい歌を歌い唄うことを楽しみに外出する機会をつくる。 歌詞カードをもとにアコーディオンにあわせてみんなで唄う。	7月・10月・ 12月・3月 年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
第5回 新地域人応援講座 「ビオラで人生を愉しく」	定年後の男性を対象とした講座。 「地域での仲間作り」「地域を知ってもらい、地域で継続できる担い手をふやす」を目的に地域にある団体の人々と関わりながら地域を知ってもらい、地域デビューの手助けを行う。	10月～ 8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
エンジョイ！ 折り紙講座	皆で折り紙をしながら楽しむつどいの場。 参加者の交流を通して仲間作り・生きがい作りを目的とする。地域の折り紙の得意な方にボランティアで教えていただく。月2回曜日をかえて開催予定。	毎月1回 12回 継続 第3(火)初 心者第4(月)

平成29年度 自主事業計画書

ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア養成講座 いきいきポイント説明会	横浜市の介護支援ボランティアポイント事業の説明会をケアプラザで開催し、地域の高齢者の方にいきいきポイントを広めると共にボランティア活動に参加していただけるように支援する。 健康増進・介護予防・生きがいつくりの促進	9月予定 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
備蓄品クッキング	市ケ尾地区ヘルスメイトとの共催事業。 災害時の備蓄品についての知識を深める。 備蓄品についての講話とケアプラザの備蓄品を利用したの簡単調理メニューの紹介。 ケアプラザの消費期限がせまる備蓄品を利用してひと手間加えた調理を紹介。	1月予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
体力測定会& ビオラカレー	包括と地域活動交流で合同で体力測定会とビオラの畑でとれたジャガイモを利用してのカレーの試食会を開催し、地域の方により身近な場所としてケアプラザを知ってもらい交流をはかる。 畑ボランティアによるカレーの振舞いと市ケ尾・荏田西保健活動推進委員の協力のもと年に一度の体力測定会を開催。	7月下旬予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビオラ落語会 納涼・新春	地域の方に身近な場所としてケアプラザを位置づけ休日の午後のひととき落語を楽しんでもらう。定例事業として地元に着している。 貸館利用団体協力のもと、地元に住んでいるボランティアの落語家さんに依頼し開催。	8月27日 H30年1月28日

平成29年度 自主事業計画書

ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア親睦会	館内で活動しているボランティアの方の親睦会。 お茶と軽食をしながらボランティア同士の交流と意見交換を行う。 同館内にある特養の施設職員も参加しての意見交換とビンゴゲーム会。	H28年2月 予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちょっと足をのばしてウオーキング	ウオーキングを通じでの健康作り・仲間作りを目的とする。 定例の区内のウオーキングでなく、電車にのり都内など近郊を季節感を感じながらウオーキングする。 場所は未定	3月 予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
荏田西・市ケ尾地区障害者支援団体会議	荏田西・市ケ尾地域で障害に携わっている団体の方がお互いに顔見知りになり、課題・情報の共有をする。 今年度は地域の支援級の先生もまじえて勉強会をち、顔の見える関係作りを目指す。	7月・H28年1月 予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
防災講座	区保健センター・ヘルスマイトとの共催事業。 災害時の起こりうるさまざまな問題や防災食の知恵などを試食もまじえて学ぶ。	10月 予定

平成29年度 自主事業計画書

ピオラ市ケ尾地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
月いち土曜の 体操講座	土曜日の午後の時間帯を利用したの運動講座。平日にはこれない地域の方を対象に日頃運動をしていない方に月に一回から運動をはじめてもらいまた、ケアプラザをしつてもらうきっかけづくりを目的とする。 ハマトレ体操を中心に日常生活でも体を動かせるようになる内容とする。	第3又は第4土曜 12回シリーズ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
童謡・唱歌の会	地域の方に外出する機会をふやす。 オカリナの演奏に合わせて懐かしい童謡や流行歌を皆で楽しく唄う。	11月下旬

事業名	目的・内容	実施時期・回数
古典を楽しむ 「伊勢物語」	古典文学入門のきっかけを作る。 新しい地域の方を掘りおこし、ケアプラザを認知してもらう。	6月21日～ (全13回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あなたの 食生活大丈夫？	ヘルスマイト共催事業。 生活習慣病予防のための減塩スキルアップ事業。 20代～30代から生涯元気で過ごすために生活習慣や食生活を見直して改善することを目的とする。 内容は簡単朝食メニュー・味噌汁塩分測定・野菜計量等	7月9日（日）

平成29年度 自主事業計画書

ビオラ市ケ尾地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
山野草を使った こけ玉とこけ山 作り	フラワーネックレス青葉2017の関連事業として開催。 夏に向けて清涼感のあるオリジナルのこけ玉とこけ山作り。 ケアプラザを利用していない層に認知してもらう。	6月5日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み広場	地域の障害をもつ小学～高校の学童にケアプラザの広い ホールでのびのびを過ごしてもらう。 ケアプラザのボランティアさんも一緒に参加し地域とも顔 が見える関係を持てるようにする。	8月下旬予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子ビクス講座	親子での運動講座。子供を負荷にして筋力トレーニングなど 今の月齢の子供としかできない運動を親子でスキンシップを とりながら行う。 その後、月齢を考慮してシリーズで開催予定。	4月 (全2回) 6月～ (全4回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
～モンゴルの民 謡～ 馬頭琴の調べ	地域の方に外国の文化に触れていただく。 今回は馬頭琴の由来にまつわるモンゴル民謡のスーホーの 白い馬を馬頭琴の演奏と語り聞かせを行う。	5月13日

平成29年度 自主事業計画書

ピオラ市ケ尾地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者のつどい	<p>現在介護をしている方や介護の経験がある方が困っていることを相談したり、情報交換をしたりしながら、家族のなかだけで不安や悩みを抱え込まないように介護者同士の交流の機会をつくり、介護に関する学習会や情報交換ができる場を提供して、介護者としての思いを共有していただく。</p> <p>(1) 癒しの中国茶体験＋茶話会 (2) 介護の疲れを癒すアロマテラピー＋茶話会 (3) 知っておきたい薬局の利用法＋茶話会 (4) エンディングノートを活用する＋茶話会</p>	<p>年4回開催 5月・7月 10月・2月</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
権利擁護研修	<p>地域住民が権利擁護についての理解を深め、安心・安全にその人らしい生活ができるよう学習の場を提供し、実際の生活に役立てていただく。</p> <p>・エンディングノート書き方講座</p>	<p>年1回開催 1月</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p>今後さらに増加が予想される「認知症」について地域住民に理解をしていただき、地域の住民が近くにいる「認知症」の方を見守ることができるように、多層の地域住民に意識の啓発を図る。</p> <p>・5月(対象)クリエイト・エスディー栄養士 ・9月(対象)民生委員、一般地域住民 ・11月(対象)市が尾中学校 福祉職業体験予定生徒</p>	<p>年3回開催 5月・9月・11月</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
老人会向け出張講座	<p>・1月(対象)下市ヶ尾老人会「新生クラブ」</p>	<p>年1回開催</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防講座		

平成29年度 「ピオラ市ケ尾地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書（一般会計）

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	27,648,854	0	27,648,854		27,648,854	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	430,500		430,500		430,500	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他（施設使用料相当額）	0	0	0	0	0	第3期の指定管理施設のみ
その他（法人負担分）	0	0	0	0	0	第3期の指定管理施設のみ
収入合計	28,079,354	0	28,079,354	0	28,079,354	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	9,669,000	0	9,669,000	0	9,669,000	
本俸	7,216,000		7,216,000	0	7,216,000	
社会保険料	797,000		797,000	0	797,000	
手当計	1,583,000		1,583,000	0	1,583,000	
健康診断費	15,000		15,000	0	15,000	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど等
退職給付引当金繰入額	58,000		58,000	0	58,000	
その他			0	0	0	
事務費	635,000	0	635,000	0	635,000	
旅費	45,000		45,000	0	45,000	
消耗品費	251,000		251,000	0	251,000	
会議ठीい費			0	0	0	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	130,000		130,000	0	130,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	0	0	
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料	10,000		10,000	0	10,000	
リース料			0	0	0	
手数料			0	0	0	
地域協力費	51,000		51,000	0	51,000	
その他	148,000		148,000	0	148,000	
事業費	790,000	0	790,000	0	790,000	
運営協議会経費	40,000		40,000	0	40,000	指定額
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	750,000		750,000	0	750,000	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	13,706,000	0	13,706,000	0	13,706,000	
建築物・建築設備点検			0	0	0	指定額
光熱水費	1,530,000	0	1,530,000	0	1,530,000	
電気料金	1,180,000		1,180,000		1,180,000	
ガス料金			0		0	
水道料金	350,000		350,000		350,000	
清掃費	1,326,000		1,326,000	0	1,326,000	
修繕費	300,000	0	300,000	0	300,000	
機械警備費	38,000		38,000	0	38,000	
設備保全費	274,000	0	274,000	0	274,000	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守	5,000		5,000	0	5,000	
電気設備保守	63,000		63,000	0	63,000	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	206,000		206,000	0	206,000	
共益費			0	0	0	
その他	10,238,000		10,238,000	0	10,238,000	諸室の提供に関する費用、整備金利、用地金利、火災保険 等
公租公課	774,000	0	774,000	0	774,000	
事業所税			0		0	
消費税	774,000		774,000	0	774,000	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	25,574,000	0	25,574,000	0	25,574,000	
差引	2,505,354	0	2,505,354	0	2,505,354	

平成29年度 「ピオラ市ケ尾地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書 (特別会計)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料 (包括)	23,055,316		23,055,316		23,055,316	横浜市より
指定管理料 (介護予防)	150,360		150,360		150,360	横浜市より
指定管理料 (生活支援)	7,513,000		7,513,000		7,513,000	横浜市より
利用料金収入	10,800,000		10,800,000		10,800,000	介護保険収入等充当分
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入			0		0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料金収入	0	0	0	0	0	
その他 ()			0		0	
その他 ()			0		0	
収入合計	41,518,676	0	41,518,676	0	41,518,676	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,535,000	0	24,535,000	0	24,535,000	
本俸	13,433,000		13,433,000		13,433,000	
社会保険料	3,437,000		3,437,000		3,437,000	
手当計	7,513,000		7,513,000		7,513,000	
健康診断費	7,000		7,000		7,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	145,000		145,000		145,000	
その他			0		0	
事務費	1,377,000	0	1,377,000	0	1,377,000	
旅費	60,000		60,000		60,000	
消耗品費	305,000		305,000		305,000	
会議ठीい費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	445,000		445,000		445,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	2,000		2,000		2,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費	35,000		35,000		35,000	
その他	500,000		500,000		500,000	
事業費	392,000	0	392,000	0	392,000	
協力医	252,000		252,000	0	252,000	指定額
介護予防事業	80,000		80,000	0	80,000	
生活支援体制整備事業費	60,000		60,000	0	60,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費			0		0	
自主事業費	0	0	0	0	0	
管理費	844,000	0	844,000	0	844,000	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	指定額
光熱水費	383,000	0	383,000	0	383,000	
電気料金	295,000		295,000		295,000	
ガス料金			0		0	
水道料金	88,000		88,000		88,000	
清掃費	353,000		353,000	0	353,000	
修繕費			0		0	
機械整備費	11,000		11,000	0	11,000	
設備保全費	74,000	0	74,000	0	74,000	
空調衛生設備保守			0	0	0	
消防設備保守	2,000		2,000	0	2,000	
電気設備保守	17,000		17,000	0	17,000	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	55,000		55,000	0	55,000	
共益費			0	0	0	
その他	23,000		23,000	0	23,000	
公租公課	20,000	0	20,000	0	20,000	
事業所税	20,000		20,000		20,000	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他 ()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分	0	0	0	0	0	
当該施設分	0	0	0	0	0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	27,168,000	0	27,168,000	0	27,168,000	
差引	14,350,676	0	14,350,676	0	14,350,676	